

(別紙3)

## 令和2年度(2020年度)指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和3年(2021年)6月30日

部	経済部	課	商業振興課
---	-----	---	-------

施設名・所在地	はこだてみらい館(函館市若松町20番1号キラリス函館3階)		
設置条例	はこだてみらい館条例		
指定管理者名	はこだてみらいプロジェクト運営グループ	指定期間	平成28年(2016年)10月15日～ 令和3年(2021年)3月31日
指定管理者の特別な要件		選定区分	公 募 ・ 非公募
設置目的	市民および観光客に対して先端的な技術を活用することその他創意工夫を生かした体験および交流の場を提供することにより、中心市街地のにぎわいの創出を図ることを目的に設置。		
設置年月	平成28年10月	建設費	2,014,330千円 (床購入費含む) ※キッズプラザ分も含む
構造規模等 耐用年数	鉄筋コンクリート造 地下1階地上16階建 3階部分 3階 はこだてみらい館 施設面積 1,344.68㎡ 耐用年数:39年(法定耐用年数)		
開館時間 休館日等	開館時間:午前10時から午後8時まで 休館日等:毎月第2水曜日、12月31日から1月1日まで		
料金体系	はこだてみらい館 個人:大人 300円,小中高生 300円,未就学児 無料 団体:大人 240円,小中高生 240円,未就学児 無料 3月券:大人 900円,小中高生 900円 6月券:大人1,500円,小中高生1,500円 両館共通券 個人:大人 300円,中高生 300円, 小学生 500円,6か月以上小学生未満 300円 3月券:大人 1,000円,中高生 1,000円, 小学生 1,600円,6か月以上小学生未満 900円 6月券:大人 1,800円,中高生 1,800円, 小学生 2,800円,6か月以上小学生未満 1,500円 ※利用料金制の採用 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1)管理業務 ①維持管理業務 清掃業務(日常清掃,定期清掃),ごみ処理業務,警備業務,空調調和設備保守点検業務, 備品等の動作確認および消耗品の補充等業務,自動体外式除細動器(AED)の管理業務, 消防計画の作成等業務			

→維持管理業務については、おおむね適正に実施されている。(トイレ清掃のみ再委託)

②入館者に関すること

入館者への案内、施設設備の説明等、入館の制限等、入館者の安全確保、秩序の維持等  
→入館者に関する業務については、おおむね適切に実施されている。

③設置目的に資する事業の実施に関すること

ワークショップ等の開催、先端技術等を活用した体験および交流の場の提供に関する業務、  
利用の促進に関すること

→設置目的に資する事業の実施については、適切に実施されている(詳細別紙)。  
平日集客に効果的な取組を強化する必要がある。

④公金収納業務に関すること

使用料の徴収、徴収した使用料の払い込み、徴収簿等の作成、徴収状況の報告  
→公金収納業務については、適正に実施されている。

⑤その他の業務に関すること

事業計画および収支計画の作成、モニタリング業務、定期報告業務、臨時報告業務、業務日報等の作成、  
修繕および購入に関する報告、災害および事故発生時の対応、ビル管理組合との連携  
→計画の作成、各種報告業務およびビル管理組合との連携については、適正に実施されている。

(2)委託事業

使用料収納事務委託

- ・使用料収納業務については、委託契約に基づき適正に実施されている。

(3)自主事業

- ・当該年度において、自主事業は行っていない。

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・新型コロナウイルス感染症対策機器の設置  
サーモグラフィー・非接触検温器  
大型加湿器  
二酸化炭素濃度測定器
- ・ホームページでのVRを活用した施設紹介、イベント等の予定や様々なお知らせの情報発信
- ・Facebook およびインスタグラムにて、毎日のイベントの様子を紹介
- ・YouTube チャンネルによるオリジナル動画
- ・イベントのライブ配信
- ・職員研修の実施  
《スタッフ研修》  
マネジメントについて  
ハラスメント防止研修  
クレーム対応について  
キャリアビジョンについて
- ・フリードリンクの導入

3 市民ニーズの把握の実施状況

公式サイト問い合わせフォームの運用  
来館者からの聴き取り調査を実施  
来館者からのアンケート調査を実施(6月、2月の2回)

4 施設の利用状況(利用者数、稼働率など)

- ・令和2年度(2020年度)の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入館者数	545	160	1,201	2,534	4,766	4,857	4,263	3,013	2,440	2,472	1,972	4,428	32,651

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため】

臨時休館: 4月18日~5月25日  
渡島・松山地域限定入館: 5月26日~7月9日

・年度別利用者数等

	← 指 定 期 間 →				
	(単位：人，円)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)
利用者数	19,687	42,990	63,134	66,075	32,651
使用料収入	7,164,580	15,678,330	12,090,590	11,964,340	5,483,780

5 指定管理者の収支状況

		← 指 定 期 間 →				
		(単位：千円)				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)
収入	委託料	64,164	129,921	130,529	132,351	134,183
	利用料金収入					
	その他収入	90	148	205	279	62
	繰越金			3,903	5,476	4,086
	計	64,254	130,069	134,637	138,106	138,331
支出	人件費	32,140	70,562	63,479	68,322	70,817
	水道光熱費	4,683	8,691	8,742	9,267	8,991
	消耗品費	2,600	3,642	5,364	2,897	1,210
	修繕費	923	1,617	4,719	1,700	2,121
	広告宣伝費	6,928	3,648	4,631	5,293	9,590
	旅費交通費	417	690	822	139	0
	通信費	92	238	344	489	398
	諸会費	92	168	168	168	168
	支払手数料	183	446	527	352	372
	保険料	383	308	291	249	127
	衛生管理費	1,414	2,592	3,024	3,930	3,960
	賃借料	846	1,145	1,155	1,129	1,015
	雑費	720	1,510	1,436	2,137	1,443
	事業費	6,633	12,107	16,125	18,528	17,787
	租税公課	2,581	5,604	5,030	6,116	7,005
	その他支出	3,619	13,198	13,304	13,304	13,304
計	64,254	126,166	129,161	134,020	138,308	
当該施設の利用者一人 当たり税金投入コスト		561円 * 2館合計	641円 * 2館合計	554円 * 2館合計	593円 * 2館合計	1,546円 * 2館合計

※当該収支については、はこだてみらい館・はこだてキッズプラザの合計額となります。

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施  ・ 無

- 指定管理者
- ・業務報告書の提出（毎月）
  - ・実績報告書および収支決算書の提出
  - ・利用者アンケートの実施
  - ・評価シートによる自己評価の実施・提出
- 市
- ・実地調査，ヒアリングの実施（随時）
  - ・評価シートによる実績評価の実施・通知
  - ・従業員に対する各種研修を行い，資質の向上に努めるよう指示
  - ・自主事業を行うよう指示

- ・平日の集客に効果的な取組を強化するよう指示
- ・各イベント等に目標値を設定し集約するよう指示
- ・新型コロナウイルス感染防止対策を行うよう指示

## 7 指定管理者に対する評価

### ① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春先からコロナの感染拡大が始まり、入館者が減少ならびに休館時期もあったが、スタッフの意識を常に高く持てるように定期的に接客研修等を行い、少ない入館者に対しても丁寧に接客することが出来た。</li> <li>・新たにプログラミング関連ワークショップを11月から開始し、中高生以上の入館動機が増えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き1人ひとりの入館者に寄り添い、満足して頂けるような体制と企画イベントを実行していく。</li> </ul>
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模企画実施の際もアンケートをとり、今後に向けた改善点を気付けるようにした。</li> <li>・HP、パンフレット・ポスター、SNS活用頻度を高め、よりダイレクトに情報が届くように細分化を進めた。</li> <li>・プログラミング関連でPCやタブレット、3Dプリンターやレーザーカッター等の利活用が拡大した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート内容について、よりサービスに直結する内容に見直し、実行に移すPDCAを回していく。</li> <li>・告知活動について、周辺の教育施設や宿泊施設、商業施設へ積極的にアピールを行い、市民や北海道内からの観光客に向けて情報発信を継続していく。</li> <li>・スタッフ間のコミュニケーションをより活発にし、意味のある情報を交換し、企画や普段の接客サービスに活かしていく。</li> </ul>
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特記事項なし。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンソーシアムを構成する3団体とも、事業収支、経営状況に問題はない。</li> </ul>

### ② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館期間等があり、利用者が行動を控えているなど集客が難しい状況もある中で目標入館者数には及ばなかったが、各種プログラミングのワークショップやサークル活動、大人向けのワークショップなど多くの事業を展開した。	平日の集客に効果的な取組を強化していただきたい。また、イベントごとに集客見込(目標値)を持ち、目標値達成に向けて集客する意識を持って取り組んでいただきたい。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	マンスリースケジュールの毎月学校配布やイベントのライブ動画配信など工夫した情報発信を行った。	館内の機器やプログラミングツールなどをフル活用できるように従業員のスキルアップと運用の工夫をし、より魅力あるサービスの提供を目指してほしい。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	コンソーシアムを構成する3団体とも財務指標等は概ね問題はない。	コンソーシアムを構成する3団体とも、指定管理業務により団体の経営が左右される状況にない。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。

設置目的に資する事業の実施について

(令和2年4月～令和3年3月)

(1) ワークショップ、イベント開催実績

事業提案要領に則り、下記区分にてワークショップ等を開催しました。

通常開催：週2回以上、入館者が実際に体験できるワークショップ等を開催

定期開催：月1回以上、通常開催とは内容・規模を変えて開催

特別開催：年2回以上、通常開催・定期開催とは内容・規模を変えて開催

実施回数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	前年度実績 (差)
通常開催	1	0	8	19	11	7	46	47 (-1)
定期開催	0	0	2	2	3	4	11	185 (-174)
特別開催	0	0	1	1	1	1	4	2 (2)
合計	1	0	11	22	15	12	61	234 (-173)

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度実績 (差)
通常開催	10	15	12	11	12	26	86	43 (43)
定期開催	11	8	8	6	11	7	51	123 (-72)
特別開催	1	1	1	0	0	1	4	3 (1)
合計	22	24	21	17	23	34	141	169 (-28)

区分	上半期 [4月～9月]		下半期 [10月～3月]		合計	
	回数	(前年度比)	回数	(前年度比)	回数	(前年度比 / 差)
通常開催	46	(97.9%)	86	(200.0%)	132	(146.7% / 42)
定期開催	11	(5.9%)	51	(41.5%)	62	(20.1% / -246)
特別開催	4	(200.0%)	4	(133.3%)	8	(160.0% / 3)
合計	61	(26.1%)	141	(83.4%)	202	(50.1% / -201)

参加者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	前年度実績 (差)
通常開催	4	0	90	112	126	111	443	3,200 (-2,757)
定期開催	0	0	29	35	120	99	283	3,345 (-3,062)
特別開催	0	0	1,143	2,230	4,213	3,883	11,469	23,287 (-11,818)
合計	4	0	1,262	2,377	4,459	4,093	12,195	29,832 (-17,637)

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度実績 (差)
通常開催	141	124	75	67	67	214	688	3,196 (-2,508)
定期開催	581	121	183	127	284	128	1,424	1,149 (275)
特別開催	2,674	1,686	3,342	0	0	2,256	9,958	17,392 (-7,434)
合計	3,396	1,931	3,600	194	351	2,598	12,070	21,737 (-9,667)

区分	上半期 [4月～9月]		下半期 [10月～3月]		合計	
	参加者数	(前年度比)	参加者数	(前年度比)	参加者数	(前年度比 / 差)
通常開催	443	(13.8%)	688	(21.5%)	1,131	(17.7% / -5,265)
定期開催	283	(8.5%)	1,424	(123.9%)	1,707	(38.0% / -2,787)
特別開催	11,469	(49.3%)	9,958	(57.3%)	21,427	(52.7% / -19,252)
合計	12,195	(40.9%)	12,070	(55.5%)	24,265	(47.1% / -27,304)

## (2) 通常開催

事業名	内 容
みんなの実験室	家庭では実施の難しい「実験」を通じて科学に触れる探求型ワークショップ
みんなの実験室 U10	上記「みんなの実験室」を10歳未満の子ども向けの内容にて実施
アソベミライ	ドローンやロボットなど先端技術を使ったみらい館らしいワークショップ
クラフトワークショップ	様々なテーマを設定し、施設内設備を活用して実施する制作ワークショップ
#オトナみらい館	大人層をターゲットにした月1回のワークショップ
プログラミングワークショップ	Scratchをはじめとしたプログラミング関連ワークショップ
プログラミングサークル	Unityをはじめ各曜日ごと様々なソフトやキットを使用したサークル活動

## ● 開催事例（※抜粋）

事業名	実施日	対象	定員	参加者数	内 容
みんなの実験室 【スーパーボールせいさく大作戦】	9月19日	-	-	43	何でできているのか、どうして跳ねるのか、いろいろ考えながら2種類の材料でオリジナルのスーパーボールを作成
アソベミライ 【プログラミング de ドローン】	12月19日 午前・午後	小学校高学年～	各回 4名	7	ビジュアルプログラミングの要領で操作できるドローンをタブレット端末を使用し操縦体験
クラフトワークショップ 【コラージュカレンダー】	7月26日	-	-	26	月1回、撮影した子どもの写真をコラージュしたカレンダー作製
#オトナみらい館 【クラフトワークショップ「かすたむノート上製本」】	11月20日	高校生～	12名	12	ハードカバータイプのノートを好きな柄の用紙を選んで作成する大人限定イベント
Scratchをはじめよう！	3月28日 午前・午後	小学生～	各回 5名	10	初心者でも始めやすいビジュアルプログラミングのScratchを、パソコンの基本操作からレクチャー
Unityサークル	10月21～ 毎週火・木	-	-	31回開催 計140	ゲームエンジン「Unity」を使用したサークル活動
Scratchサークル	3月3日～ 毎週水曜	-	-	4回開催 計25	ビジュアルプログラミングソフト「Scratch」を使用したサークル活動
KOOVサークル	3月15日～ 毎週月曜	-	-	3回開催 計26	ブロックを使用したプログラミングキット「KOOV」を使用したサークル活動

## (3) 定期開催（※抜粋）

事業名	実施日	対象	定員	参加者数	内 容
親子科学ワークショップ	6月～1月1回 午前・午後	小学生～中学生	各回 7組	153	講師を招き、親子で科学を楽しむワークショップを実施
ラボ開放デイ	6月～1月1回	全世代	-	36	ラボラトリーにある機材を使いスタッフがものづくりをサポート
インタラクティブ地球儀「SPHERE」 ワークショップ	11月～1月1回	全世代	-	35	インタラクティブ地球儀SPHEREを使って地球の未来を考えるワークショップ

## (4) 特別開催

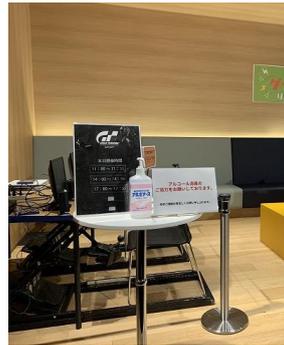
事業名	実施日	対象	定員	参加者数	内 容
はこだてみらい館 ゲームイベント	4月9日～17日 6月1日～28日	-	-	1,143	ゲーム大会や各種ワークショップ等のイベントを日替わりで実施
でじたる？アナログ？ おもちゃたち第2弾	7月4日～26日	-	-	2,230	懐かしのおもちゃや最新のおもちゃの展示や貸出
うんこおでかけドリル ほっかいどう編	7月23日～9月30日	-	-	1,000	はこだてみらい館がおでかけスポットになり、ご入館でお出かけ冊子をプレゼント、スタンプラリー企画を実施
はこだてみらい館 夏まつり!!	8月1日～25日	-	-	4,213	地域の方々と連携してはこだてみらい館で夏まつりを開催し、大門地区の振興に貢献
夏休み自由研究応援WEEK	8月9日～15日	小学生	-	80	自由研究の題材を提案するため、1週間日替わりで過去に行ったワークショップを中心に開催
ワークショップ コレクションズ	9月10日～30日	-	-	3,883	過去のワークショップやイベントのポスター・成果物を展示し、当館のイベントに興味関心を持っていただく
Unity作品発表会	9月13日	-	-	392	昨年のWS参加者による、オリジナルコンテンツを、メディアウォールにて上映
中学生実験ワークショップ	9月20日 10月18日 11月8日 11月29日	中学生	各日 10名	22	教科書に載っているもの、発展させたものなど、様々なテーマで多数の実験を開催
DOKI!DOKI! JOMON EXPO	10月10日～11月3日	-	-	2,674	縄文パネル展示・中空土偶（レプリカ）や土器などの展示と、その他縄文関連のWSやイベントなどの実施、360studioのバーチャル縄文遺跡発掘ツアー使用開始
秋の読書展	11月12日～30日	-	-	1,686	みらい館の書籍を緑の丘にレイアウトし、ソファやクッションでくつろぎを演出
マジコラカレコレクション	11月22日～12月18日	-	-	1,209	クラフトワークショップ「コラージュカレンダー」の終了に伴い、締めくくりとしてスタッフが制作した本気（マジ）のコラージュカレンダー「マジコラカレコレクション」を館内に展示
ロボット展	12月19日～1月26日	-	-	3,342	話題の最新ロボットや函館で研究されているロボットの展示や等身大のロボットバトルを実施
えぞプロコン	2月5日～21日	-	-	1,213	道内の小学生10名が制作した電子工作やロボット、ソフトウェアを陳列

読書展	3月1日～14日	-	-	1,686	みらい館の書籍を緑の丘にレイアウトし、ソファやクッションでくつろぎを演出
第1回 Unityサークル作品発表	3月7日	-	-	207	毎週火曜・木曜の16時から開催しているUnityサークルメンバーたちによる制作発表会
トリックアート展	3月24日～3月31日	-	-	2,256	写真や印刷ではなく、線の一本一本が筆で描かれた迫力のある目の錯覚を利用した作品を展示

● 特別開催事業報告

事業名	はこだてみらい館 ゲームイベント				
実施日	2020年4月9日(木)～17日(金)、6月1日(月)～28日(日)				
実施場所	ギャラリースペース、ラボラトリー				
内容	ギャラリースペースにプレイステーションゲームを設置し、自由に遊べるスペースを展開。ラボラトリーにはレーシングゲームをハンドルコントローラーで操作できるスペースも設置。開催期間途中で臨時休館となったため、営業再開後に改めて開催。				

事業画像



事業名	でじたる？アナログ？おもちゃたち第2弾				
実施日	2020年7月4日(土)～26日(日)				
実施場所	館内各所				
内容	好評だった2018年11月に開催された「でじたる？アナログ？おもちゃたち」を再開。昔と今のおもちゃを遊び比べることができる企画を、感染症対策を整えて実施。 密を避けるためショーなどの開催を控えていたマジシャンの高野太吾さんと大道芸サークルのおどけ箱のメンバーに撮影協力を要請し、おもちゃで遊ぶ様子や使い方などの動画を作成、ディスプレイを設置しギャラリースペースで上映した。				

事業画像

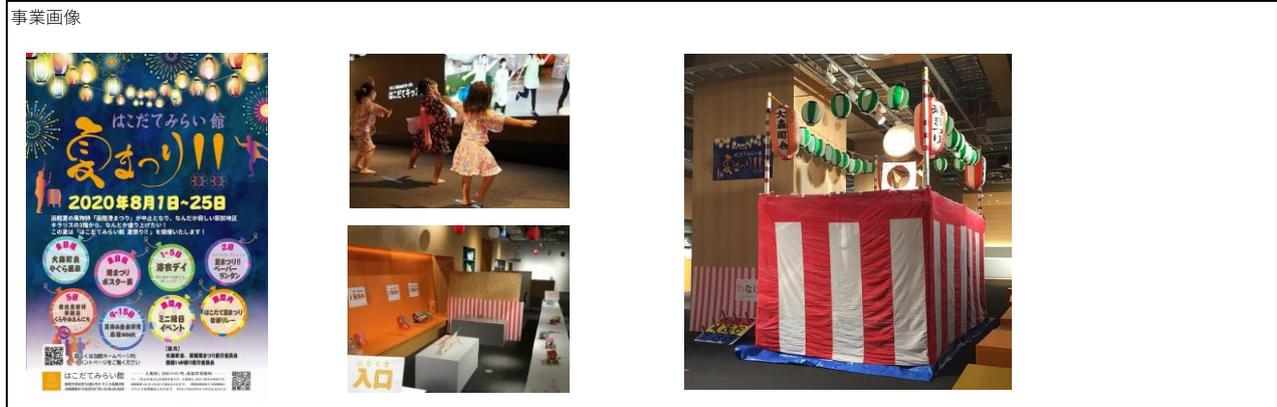


事業名	うんこおでかけドリル ほっかいどう編				
実施日	2020年7月23日(木)～9月30日(水)				
実施場所	館内各所				
内容	うんこおでかけドリル事務局による『うんこドリル』とのコラボレーション企画である『うんこおでかけドリル ほっかいどう編』に掲載・配布施設として参加。				

事業画像



事業名	はこだてみらい館 夏まつり!!
実施日	2020年8月1日(土)~25日(火)
実施場所	館内各所
内容	例年町をあげて行われる夏の風物詩「港まつり」が中止となり活気がなくなってしまっていた駅所・大門を盛り上げるため、はこだてみらい館で夏まつりを開催。大森町会から借用した櫓をメディアウォール前に設置、大門地区の方々に出演してもらい撮影したイカ踊りの動画をメディアウォールにて上映。射的やスマートボールなどミニ緑日の景品を大門地区に店を構える駄菓子屋さんから仕入れる等、地区振興に貢献。市交通安全課協力の「くらやみえんにち」やクラフトワークショップ「夏まつり!!ペーパーランタン」、過去150年以上を遡った港まつりのポスター展示なども実施。



事業名	夏休み自由研究応援WEEK
実施日	2020年8月9日(日)~15日(土)
実施場所	館内各所
内容	自由研究の題材を提案するため、1週間日替わりで過去に行ったワークショップを中心に開催 9(日) つくろう！ロケット発射台 supported by 函館ラポラトリ 10(月) アニメのしくみ-絵が動くペン立てをつくろう- 11(火) ジャイロヒコキと発射台 12(水) 小麦粉風船スクイーズ人形 13(木) 世界に一つの万華鏡づくり 14(金) ストロービーズで絵を描こう 15(土) コラージュ絵日記



事業名	はこだてみらい館 ワークショップコレクションズ
実施日	2020年9月10日(木)~30日(水)
実施場所	ギャラリースペース
内容	はこだてみらい館がこれまで開催してきたイベントやワークショップのフライヤーとともに、担当者のキャプションやデザイン担当者のクレジットなどを六角形の柱に貼り付け展示した。ワークショップで作成したものや使用した材料などの実物を貼り付けたりと目を引く工夫を施した。



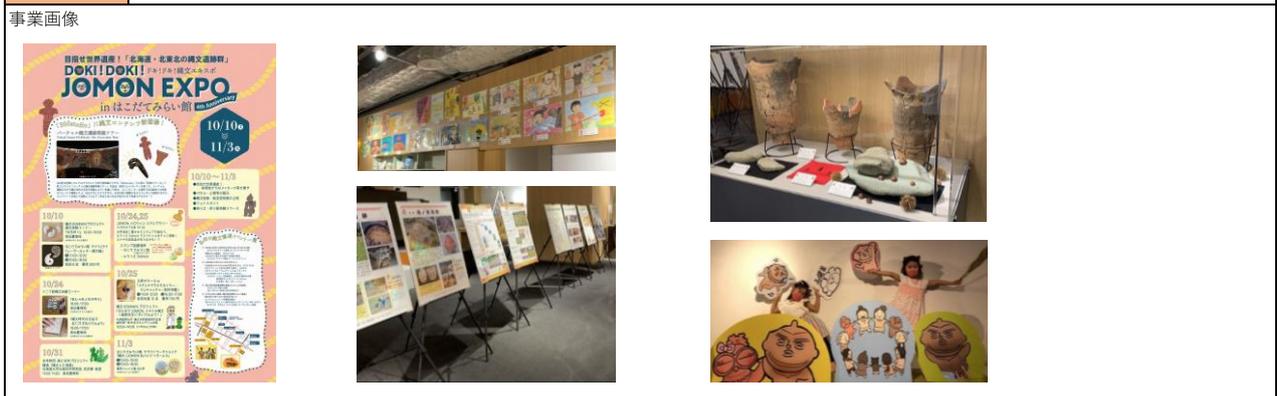
事業名	Unity作品発表会
実施日	2020年9月13日(日)
実施場所	メディアウォール、シアター
内容	2019年9月から約半年にわたって開催してきたUnity定期ワークショップの集大成として2020年3月に企画していた、受講生が制作したオリジナルコンテンツの発表会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となり、諸々の調整を経て9月に開催。小学生から社会人までの5名が作り上げたオリジナルゲームをメディアウォールにて発表。



事業名	中学生実験ワークショップ
実施日	2020年9月20日(日)、10月18日(日)、11月8日(日)、11月29日(日)
実施場所	シアター
内容	毎回テーマを変え、教科書にある基本のもの、発展させたものを一人ずつ納得のいくまで実験するワークショップ。知識を実際に実験する体験で、実力向上を図った。 ①「電気分解と電池」 ②「音と光」 ③「電気回路とモーター」 ④「運動と力」



事業名	DOKI!DOKI! JOMON EXPO
実施日	2020年10月10日(土)~11月3日(火・祝)
実施場所	館内各所
内容	縄文DOHNNANプロジェクトや北海道渡島振興局など様々な団体の協力を受け実現した縄文企画。勾玉作り、スタンドグラスサンキャッチャー作り、缶バッジ作り、スタンプラリーなど様々なワークショップやイベント、市教委協力によるパネル展や土器・中空土偶のレプリカ展示、みらい館としてもレーザーカッターを使った勾玉型のアクリルキーホルダー作成やフォトスポット設置、メディアウォールでの紙芝居や縄文CMの上映などを実施。



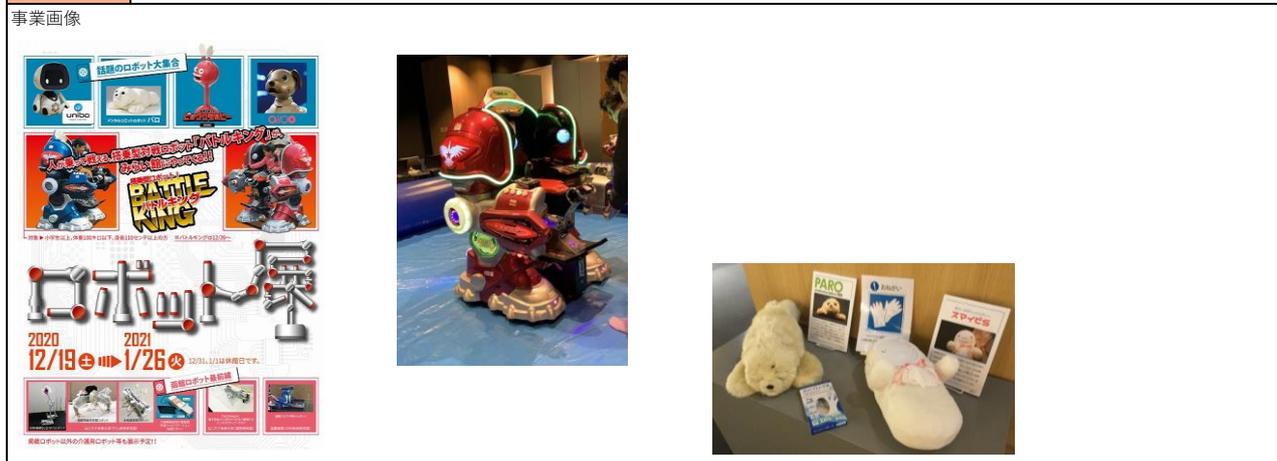
事業名	はこだてみらい館 秋の読書展 (11月)・読書展 (3月)
実施日	2020年11月13日(金)～11月30日(月)・2021年3月1日(月)～3月14日(日)
実施場所	緑の丘、ギャラリースペース
内容	はこだてみらい館の蔵書の見直しを兼ね、館内にたくさんの書籍をテーマごとにレイアウト。くつろぎながら読書を楽しんでもらうため、ソファやビーズクッションなども設置。11月実施が好評であったため、3月には新たな書籍を増やし再開催。本を探し出し指定のページを読むと答えられるクイズをScratchを使用してスタッフが作成、タブレット端末で来館者が楽しみながら本と触れ合えるようにした。



事業名	マジコラカレコレクション
実施日	2020年11月22日(日)～12月18日(金)
実施場所	ギャラリースペース
内容	1年に渡って開催してきたクラフトワークショップ「コラージュカレンダー」への多数の参加者に感謝の意を表すため、締めくくりとして、スタッフ制作による本気(マジ)のコラージュカレンダー12作品「マジコラカレコレクション」を館内に展示。



事業名	ロボット展
実施日	2020年12月10日(木)～2021年1月26日(火)
実施場所	館内各所
内容	話題のロボットや函館にある学校や大学で作成されているロボットの原型、音やしぐさで癒しを与える「PARO」「スマイビ」や車椅子やベッドから人を抱き起こす際の負担を軽減する「hug」のような介護ロボットなど、様々なロボットを展示。人が搭乗してレーザー光を使い得点を競う「バトルキング」も設置。



事業名	えぞプロコン
実施日	2021年2月5日(金)～21(日)
実施場所	ギャラリースペース
内容	子どもたちのためにもづくりの楽しさと作ったものを人に伝える大切さを感じてもらいたいという思いから立ち上げたコンテスト。函館在住者の応募作品の全てを展示。小学生10名が制作した電子工作やロボット、ソフトウェアを陳列。



事業名	第1回Unityサークル作品発表会
実施日	2021年3月7日(日)
実施場所	メディアウォール
内容	毎週火曜・木曜の16時から開催しているUnityサークルの参加メンバーによる制作発表会。小学生から社会人までの幅広い年代の4名が、Unityで制作したオリジナルデジタルゲーム作品をメディアウォールを使ってプレゼンテーションした。



事業名	トリックアート展
実施日	2021年3月24日(水)～4月6日(火)
実施場所	シアター
内容	目の錯覚を利用したアート作品「トリックアート」をシアターで展示。写真や印刷ではなく、線の一本一本が筆で描かれた迫力のある作品を数点展示。設営から撤収まで外部業者に委託。はこだてみらい館での運営は作品の楽しみ方のレクチャーや写真撮影の補助などを実施。市電への広告掲示や、1F階段側面への広告掲示など、外部への広告を強化して行い、みらい館にあまり来館しない層の来館者が多く見られた。



(5) 国内外の観光客等への対応

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施なし。

(6) 高等教育機関や市民団体等と連携・協力した事業

①	事業名	はこだてみらい館×早川研究室「語ろう！どうぶつ」
	実施日	2020年8月22日(土)
	内容	北海道大学早川研究室と協力し、函館の熱帯植物園と札幌を中継してサルの面白さなどを伝えるワークショップ。
②	事業名	はこだて国際科学祭 科学技術映像祭りバイバル上映
	実施日	2020年8月22日(土)～30日(日)
	内容	科学技術映像祭事務局から映像資料を借用し、当館シアターにて上映。 はこだて国際科学祭のガイドラインに沿い、イベントページにてオンライン上映も実施。映像選定と、著作権に関する業務は科学祭事務局の立花浩二さんに依頼、みらい館では上映の運用と動画の配信、宣伝活動を行った。
③	事業名	DOKI!DOKI! JOMON EXPO
	実施日	2020年10月10日(土)～11月3日(火・祝)
	内容	縄文DOHNANプロジェクトや北海道渡島振興局など様々な団体の協力を得て縄文文化の企画展を実施。
④	事業名	「作って学ぼう 図形と計算」～注文の多いクリスマスパーティー～
	実施日	2020年12月5日(土)
	内容	北海道教育大学の「青木地域プロジェクト」による、紙粘土を使って図形と計算の問題を解いて楽しむワークショップ。
⑤	事業名	ロボット展
	実施日	2020年12月10日(木)～2021年1月26日(火)
	内容	未来大・高専など函館にある学校とも連携し、企画展として様々なロボットの展示を実施。
⑥	事業名	デジタル地球儀Sphereで地球の未来を考える
	実施日	2021年2月21日(日)
	内容	北海道教育大学のサークル「教育大EARTH DAY函館」によるワークショップとして、デジタル地球儀「Sphere」を使用し子どもたちに地球の未来を考えてもらう企画。